

令和3年度(令和2年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 28-005  
 担当 竹内  
 内線等 23-7341

PDCA	事務事業名	音楽文化振興事業	部課等名	教育部生涯学習課 生涯学習担当					
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第5章 育ち合い共生を進めるまち							
		節： 第2節 生涯学習の推進							
		基本施策： 3. 文化の継承と創造							
		単位施策： (2) 文化の振興							
	根拠法令等	文化芸術基本法							
	対象・目的	市民に質の高い音楽文化を提供することにより、新たな音楽文化の創造や文化芸術の振興を通じ、ひとづくり・まちづくりに繋げていくとともに、心豊かな市民生活と活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とする。							
	目的を達成するための手段・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ センtral愛知交響楽団との間で締結した「半田市音楽文化振興に関する協定」に基づき、事業を実施する。</li> <li>・ 基本事業として、半田市福祉文化会館での公演会事業、小中学校でのワークショップ・アウトリーチ事業、その他音楽講座を実施する。</li> <li>・ 市提案事業として、幼稚園等へのアウトリーチや市事業で演奏等を実施する。</li> </ul>							
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		H30年度	R1年度	R2年度	単位		
		①音楽文化振興事業数		54	60	43	回		
		②音楽文化振興事業参加者数		7,929	8,034	3,073	人		
			事業費	9,401	9,399	6,809	千円		
			人件費	6,121	5,589	5,928	千円		
			総事業費	15,522	14,988	12,737	千円		
			活動単位当たりのコスト	H30年度	R1年度	R2年度	単位		
		①参加者1人当たりの事業コスト		1,958	1,866	4,145	円/人		
		②							
		③							
	成果	成果指標		H30年度	R1年度	R2年度	単位		
		①音楽文化振興事業の認知度	実績値	75.1	68.3	80.4	%		
			目標値	75.0	80.0	80.0			
		②音楽文化振興事業の満足度	実績値	83.1	87.0	96.4	%		
目標値			80.0	80.0	86.0				
	実績値								
	目標値								
C 課題の整理	観点別評価	必要性	有効性		効率性				
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない		
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	※対象・手段の変更			
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない		
	事業の評価・課題	<b>B</b>							
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大規模コンサート(ガラコンサート)はやむなく中止としたが、その他の各種事業は募集人数を半数にするなど感染症対策を施した上で実施した。普段コンサートや演奏会に参加することが難しい乳幼児をもつ親子を対象にした「畳でコンサート」の個別事業としての認知度は32.1%と低かったが、事業全体の認知度・満足度はともに高い水準となった。こうした結果から、今後「音楽のあるまちはんだ」をより浸透させるために、対象を絞り幅広く事業を展開していく。 保育園・幼稚園の演奏会や小学校のアウトリーチは教育的効果、満足度ともに高く、中学校のワークショップ事業についても中学校吹奏楽部の演奏技術の向上に資することができた。							
	A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	<b>改善推進</b>						
			今後も音楽文化になじみがない市民に音楽文化振興事業を通して音楽の魅力や楽しさを届け続けることで、本市が目指す音楽のあるまちづくりにつなげていく。						
		令和3年度の目標	成果指標		目標値		単位		
			①音楽文化振興事業の認知度		80.0		%		
②音楽文化振興事業の満足度			86.0		%				